

奥秩父の冬の名勝「三十槌の氷柱」



今年は温暖な気候の影響で出現が遅れましたが、冬の寒さが増すにつれ、徐々にその姿を現しました。期間中はバイオディーゼル発電によるライトアップも行われ、多くの方々が氷の芸術を見学に訪れました。

先輩から努力の大切さを学ぶ

秩父市出身でアジア選手権メダリストの自転車選手・塚越さくらさんの講演会が尾田時中学校で開催されました。塚越さんが実際に自転車に乗ってトレーニングの内容を紹介したり、オリンピック出場という夢を叶えるために一生懸命努力をすることの大切さを語りました。生徒たちは真剣な表情で塚越さんの話に耳を傾けていました。



春の訪れを告げる 黄金色の花



2月5日、道の駅「龍勢会館」裏庭に黄金色の福寿草が咲き始めました。こちらの裏山には、薄紅色の秩父紅という珍しい品種も植えられています。また、吉田石間沢口地区には花卉の大きい在来種の自生地もあります。鮮やかな黄金色の花が、訪れる人々の目を楽しませてくれます。

子ども目線で環境の研究成果を発表



1月24日に「児童生徒の環境の研究作品（環境賞受賞）発表会」が開催されました。「環境賞」の表彰式と5人の児童生徒が身近な環境をテーマにした発表を堂々とする様子に来場者の皆さんは感心していました。

小学生がそば打ち体験



2月2日、荒川農村環境改善センターで、荒川東小学校5年生がそば打ち体験をしました。ふるさとの味伝承士の指導により、しっかり力を込めて生地をこねて伸ばし、使い慣れない大きな麺切り包丁を上手に使い細く切っていました。一生懸命作ったそばの味は格別で、あっという間に完食していました。

福を呼び込む 秩父神社「鬼やらい」



金棒を持った鬼が「人の苦しみ、われらの喜び…」と舞い踊る様子に驚いて泣き出す子どももいました。神姿の年男・年女の方々が登場し、豆まきを始めると鬼は一目散に逃げ出しました。寒い日でしたが、節分行事を楽しむ多くの人たちでにぎわいました。